

令和8年度 村岡中学校だより 4

令和8年7月1日発行

ふるさとを愛し、自他を大切にして、志高く未来を切り拓く生徒の育成

トライやる・ウィーク終了 ふるさと教育

6/1(月)～6/5(金)の5日間、2年生は地域に出て、教室という小さな社会を離れて、地域の方々の支えの中で、大人の社会に直接触れる貴重な体験をしました。トライやる・ウィークを受け入れていただいた事業所の皆様、この期間中に各事業所、学校園に巡回訪問していただきましたPTA役員の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



学校における働き方改革共同メッセージ

学校における働き方改革について、今後とも、地域や保護者の理解や協力を頂きながら進めていくことが必要であることから、昨年、兵庫県教育長及び県内市町教育長による共同メッセージが右のとおり作成されました。子どもたちの未来に向けて、質の高い教育を実現するため、働き方改革を推進してまいりますので、引き続き、保護者や地域のみなさまのご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

(兵庫県教育委員会 HPより)

右はその共同メッセージの表面になります。

保護者・地域のみなさまへ | 兵庫県教育長及び県内市町教育長 共同メッセージ

登下校の見守りや清掃活動など様々な活動にご協力をいただきありがとうございます。

兵庫県では、子どもたちの未来に向けて、質の高い教育を実現するため

学校における働き方改革を推進しています。

引き続き、ご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

＼ 兵庫県では、まずは下記の取組を行います！ ／

超過勤務時間が月 80 時間超の教職員をゼロにすることを最優先で目指しつつ、すべての教職員が月 45 時間以内となることを目標とします。

参考 教職員の1日の勤務時間 7 時間 45 分 (例 8:15～16:45 途中 45 分の休憩含む)
教職員の1週間の勤務時間 38 時間 45 分 (7 時間 45 分 × 5 日)

保護者・地域のみなさまにご理解・ご協力いただきたいこと

01 勤務時間外の対応について

- 相談や連絡等は、教職員の勤務時間内をお願いします。 ● 教職員の勤務時間外は、留守番電話等による対応になります。
- 夜間・休日を含め学校外のトラブルについては、まず警察や救急・消防等への連絡や相談をお願いします。

02 学校に関わる活動への参画について

- 学校の教育活動への積極的な参画をお願いします。
- 登下校の見守り、放課後から夜間や休日等の見回りについて、積極的な取組をお願いします。
- 学校運営協議会等の場で、「学校の働き方改革」について積極的に議題として取り扱っていただくをお願いします。

例えば...

・県立学校業務支援員 ・不登校児童生徒支援員
・スクール・サポート・スタッフ ・部活動指導員 等

03 学校行事・校時表等の見直しについて

- 学校行事の意義等をふまえ、内容等を見直す場合があります。 ● 教育課程や校時表を見直し、下校時間が早くなる場合があります。

04 地域行事への参加について

- 教職員も参加しやすいような内容の検討をお願いします。

05 部活動改革の推進について

- 中学校の部活動は、地域展開(地域移行・地域連携)を進めています。

<但馬中学校総合体育大会陸上競技大会>

6月15・16日に開催された標記の大会に、村岡中学校からは1年生8人、2年生6人、3年生2人の計16人が参加しました。5月中旬から練習を開始しましたが、中間テストやトライやる・ウィークなどがあり、十分な練習時間の確保が難しい中、それぞれが自分なりの目標を持ち、取り組んできました。8位までの入賞者を紹介します。



1年女子 800m 決勝	第3位	藤村春那	2分42秒6
女子低学年リレー決勝	第3位	坂本琉稀、坂本弥天、伊藤綾美、西村真衣	59秒8
男子1年 1500m 決勝	第4位	山根蒼太	5分02秒3
男子低学年リレー決勝	第4位	田中仁登、山根蒼太、田中諒汰、西村颯太	52秒9
男子共通砲丸投決勝	第6位	西村颯太	7m82
1年女子 800m 決勝	第6位	西村 紬	2分52秒2
男子共通 110H 決勝	第6位	橘 隼人	25秒0
男子共通円盤投決勝	第7位	阿瀬鉄平	21m74
男子共通 3000m 決勝	第7位	家前 旬	11分38秒4
女子共通 100H 決勝	第7位	坂本弥天	20秒8
女子共通 200m 決勝	第8位	坂本琉稀	32秒3
女子共通 1500m 決勝	第8位	坂本琉稀	5分52秒8



<火災想定 避難訓練(6/25(木)実施)>

今年は阪神淡路大震災から31年となっています。最大震度7（当時は現地調査で震度7かどうかを判定していましたが、この地震を機に震度計による観測で震度7を発表するようになりました）という凄まじい揺れにより、ビルが倒壊したり高速道路の橋げたが折れたりしてその下敷きになり多くの方が犠牲になりました。さらに、その地震によって発生した火災により、被害が拡大しました。村岡中学校では、毎年、火災と地震を想定した避難訓練を1回ずつ



行っています。今回は3階の部屋から出火したと想定し体育館へ避難しました。その後、水消火器を使った訓練（生徒および教師）を行いました。この訓練を通し、自分や周りの人の命を守るにはどのような行動をとれば良いのか、をしっかりと学び、いざというときに行動できるようになって欲しいと願っています。

< 紹 介 >

今年4月、地域の方から額縁入りの書物（右）を頂きました。そこには『鹿児島吹上庵そば屋の親父の小言より』の言葉が書かれており、その内容は「・親に心配かけるな・借りて使うな。人の苦勞は助けてやれ・言いわけをするな・悩むな 考えろ・年寄りはいたわれ、」と。何とも心に沁み入る内容です。今は校長室前に展示しています。



